

企画展「新春開運 七福神と酉年の祝い」展

同時開催 特別展

河鍋暁斎記念美術館のHPへはこちらから→
<http://kyosai-museum.jp/>



「暁斎プラスワンシリーズ 26 野坂稔和 波の戯画展 Part. 2」

会期：2017年1月4日（水）～2月25日（土）休館日：毎週木曜、1月26日～31日

入館料：一般540円、中～大学生430円、小学生以下210円、団体要予約（20名以上）

開館時間：10時～16時

新年最初の企画展では、正月吉例の七福神と、2017年の干支である酉（とり、鶏）を、暁斎一門が描いた作品を展示します。また、同時開催の特別展では、2014年5・6月に開催した野坂稔和氏による作品展の第2弾をご覧ください。

暁斎筆「新板七福神八犬伝之図」

明治18年（1885）

武川清吉板

大判錦絵三枚続

干支の七福神錦絵シリーズは、明治17年（1884）

に刊行された翌年酉年向けの暁斎筆「七福春乃暁筆」から始まり、暁斎の没後は暁翠と暁斎一門に受け継がれました。本図は七福神シリーズ第2弾、明治19年の戌年に因んで曲亭馬琴著

『南総里見八犬伝』を題材にした錦絵です。犬塚信乃が恵比須、犬飼見八（げんぱち）が大黒天に見立てられ、芳流閣の上で同志と知らずに

格闘する場面を描いています。暁斎はこの芳流閣を「福寿閣」というめでたい名に変え、屋根に小判を敷き詰め、更に朝日を背に鶴の舞う縁起の良い図柄に仕上げています。



2017年もどうぞよろしくお祈いします

くるみ保育園長 松本麻紀

新しい年がスタートして早ひと月がたとうとして
います。

12月、園では楽しい行事がありました。「がんばって～」とみんなから声援を受けながら年長さんと職員がペタンペタンおもちつき！つきたてのおもちを“おいしいね”と笑顔で食べる子どもたちでした。また、新しい年を迎えるために鏡餅にもしました。クリスマスには市内在住のオペラ歌手・ピアノ演奏の方に来ていただきミニコンサートを。素敵な音楽に触れる良い機会となりました。もちをん！サンタさんもプレゼントを届けてくれましたよ。プレゼントにはこま、羽子板、凧、カルタといったお正月遊びがあり、今、それらで楽しく遊んでいる子どもたちです。年長さんにはこま回し大会を目標にがんばる姿です。まずは紐をうまく結びとところか／

＼らですが、日に日に回るこまが増えていき、「まわった！」とそれはそれはうれしそうな顔。何度も何度も根気よく取り組んだ後の喜び、こういう経験の大切さを感じます。年始には保育室をお茶室に変身させお茶会を。いつもと異なる雰囲気になんか緊張しながらも、目で、鼻で楽しみ、簡単な作法にそって干菓子、抹茶を味わう年長さんでした。

2月には豆まきがあります。そろそろ各クラスで制作した鬼のお面が登場してくるでしょう。1月末より玄関ホールで展示いたしますので、よかったらのぞきにいらしてください。

今年も地域の皆様方にいろいろご理解、ご協力いただきながら子供たちがのびのびと自分を発揮しながら過ごせる保育をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈いいたします。